

(株)スターフライヤーのエアバス式 A320 型機の  
耐空性改善通報(TCD)に基づく点検期限の超過について(概要)

1. 26 日夜、(株)スターフライヤーが運航しているエアバス式 A320 型機 4 機のうち 2 機が、耐空性改善通報(TCD-6954-2006)にて要求されている繰り返し点検の期限を超えて、運航していたことが判明した旨、同社より報告があった。
2. 当該点検は、主脚扉の作動状態について、900 飛行回数毎の繰り返し点検を行うもので、2006 年 9 月に TCD-6954-2006 として発行。
3. 同社では、これまで同 TCD に基づき繰り返し点検を実施してきたが、本年 11 月期の整備計画策定の際に当該繰り返し点検の作業指示が漏れたことから、900 飛行回数の点検期限を超過するに至ったもの(注)。  
(注)JA02MC:74 飛行回数超過、JA03MC:72 飛行回数超過
4. 同社では、超過が判明した時点で、直ちに上記 2 機の点検を実施し、安全上の問題がないことを確認。